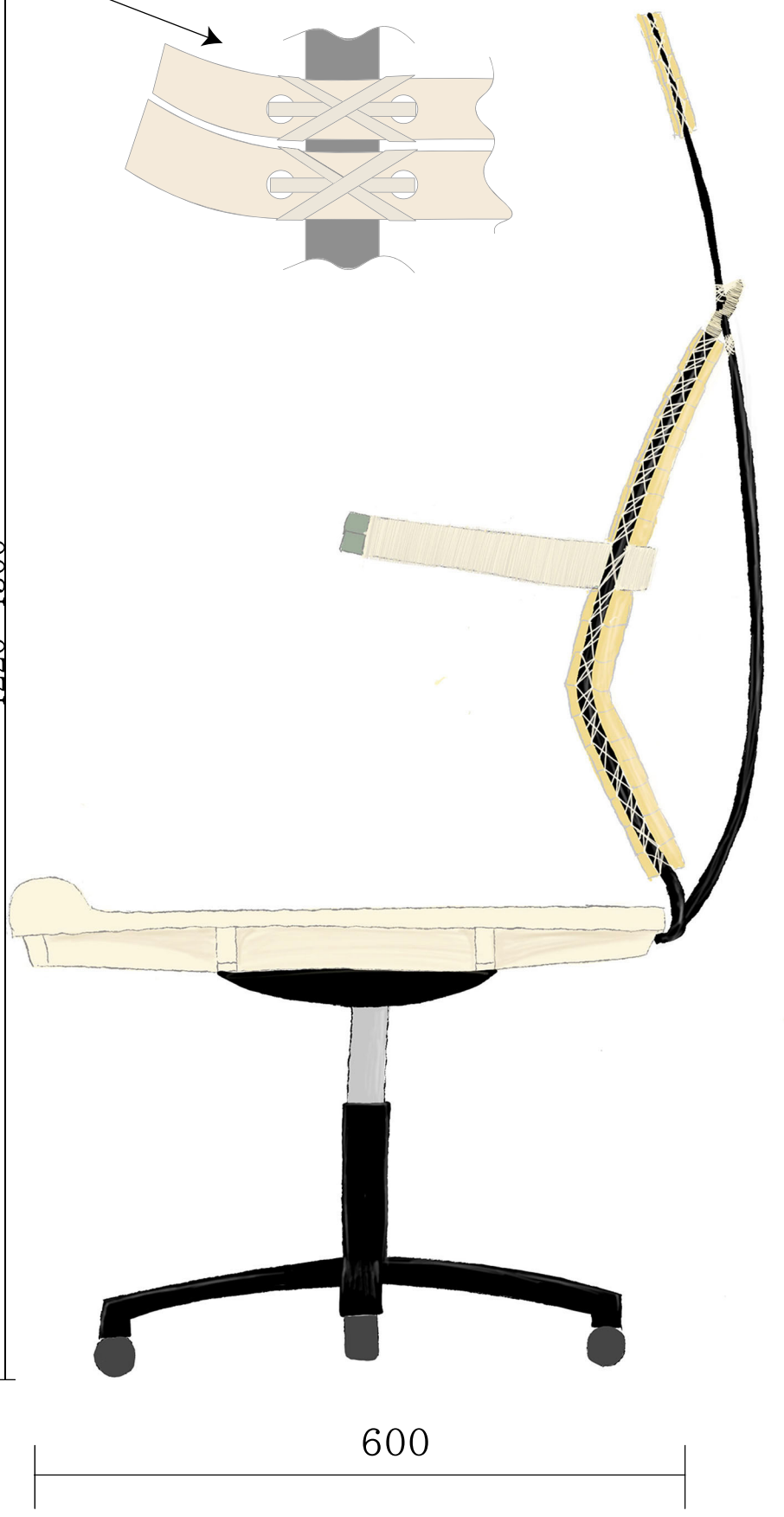
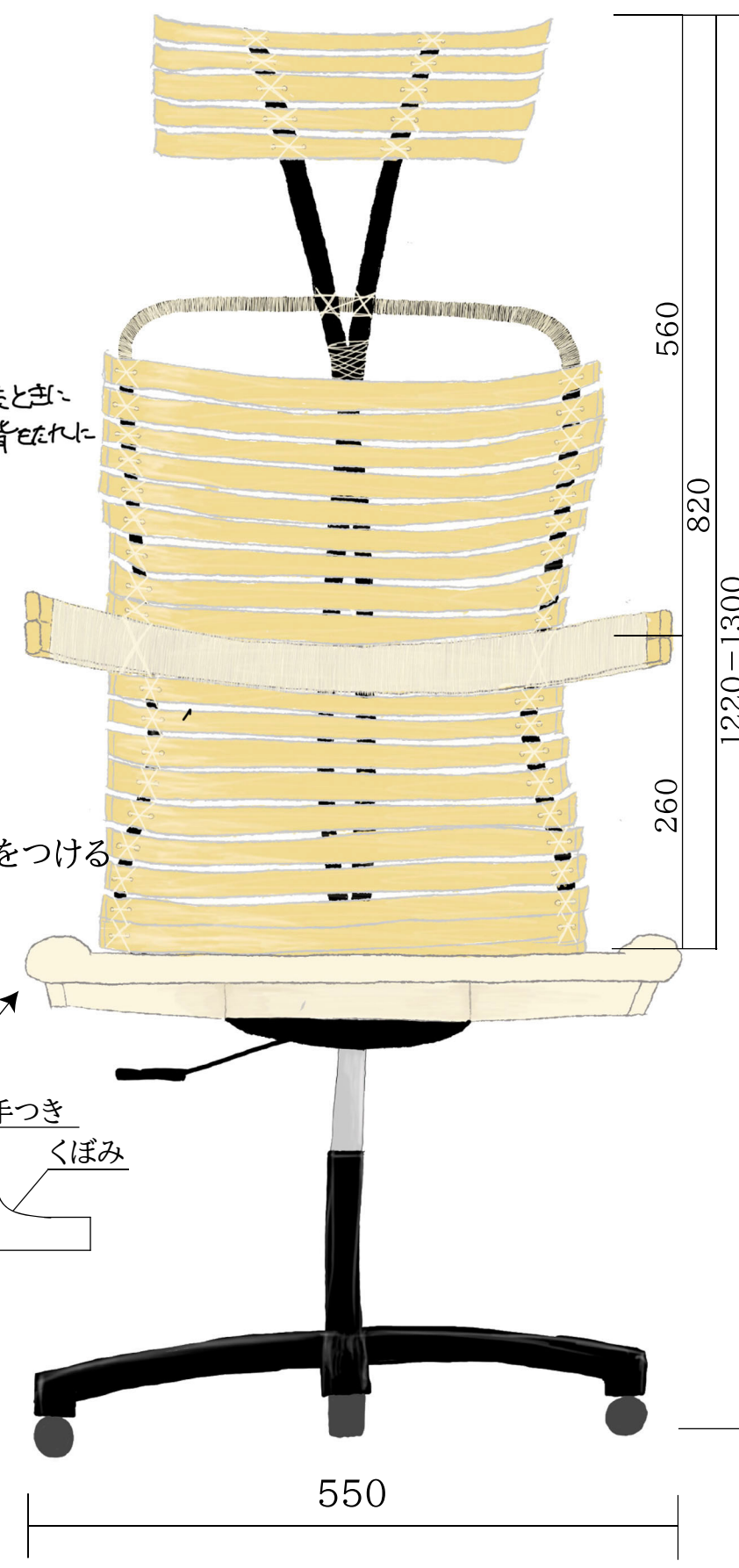


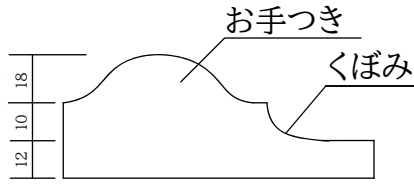
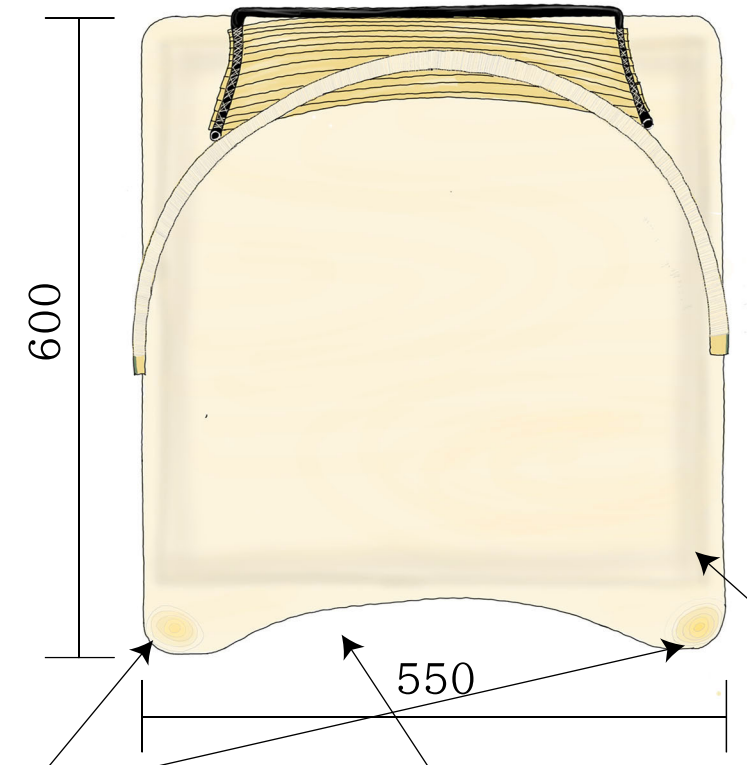
竹を固定するためにフレームをの
両端に孔を開け通し結び固定

背中上部は緩くしたわませ
腰部分は固くし背中中の曲線を維持させる



座間を利用しやすくするための提案

- ①背もたれの竹に穴を開けそこに紐を通し結ぶことで横へのズレを防ぐ
- ②座面のサイズを明仙判 55×59(cm)を基準に使用 (実寸法 52×55cm)
- ③手をつく部分を盛り上げる 足を逃すために切り欠く 座布団サイズのくぼみをつける



お手付きを両サイドに設けることで正座の際に力をかけられる
足を逃がすために50mm程切り欠く
10mm程くぼみをつけることで座布団のずれをなくす

軽量に仕上げるために座面の下を梁組によって構成し、既製品の足の止付け具に合わせて配置することで汎用性の向上